(四) 神戸護謨工組合　　増田某

昨年夏季ダンロアプ護謨會社ノ勞働爭議ニ際シ多大ノ打撃ヲ受ケ會員漸減シタルガ爾來之ガ擴張ニ努メツヽアルモ所屬工場主ハ貧弱ナル資本主ナルヲ以テ財界不況ノ爲他ノ企業家ニ比シ其影響一層大ナルモノ多ク爲ニ自由ニ活動出來得ザルヲ遺憾トス。

(五) 鐵道工組合　　宮田勝

本組合ノ主腦者タル川森數一、前川萬治郎、堀義一等ノ馘首ニ依リ目下殆ンド其活動ヲ見ザルノミナラズ其存在スラ疑ハシキ狀況ナルガ內容ハ兎モ角全國官設鐵道中我ガ勞働組合ノ名儀ノ殘存スルヲ誇リトス。

(六) 海上勞働組合　　竹內一美

客年十一月末組合員タル上組合資會社小蒸汽船乘組員ガ待遇改善ノ要求ヲ爲シ、三日間紛爭シ其效果見ルベキモノナカリ